

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 16番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

何ひとつ変わらない日々が地震が起きたことで、絶望を
持つことや地震の悲しさが目に見えて分かりました。また、
記者の方々が被災者にカメラを向けることへのつらさが分かりました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

1月17日に民家だけでなく馬車や高速道路までもが
破壊横たわっているのが分かりました。また、深さ15m
横幅10mの巨大な穴が開いていて、自然の驚威の恐ろ
しさが分かりました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

今回、講話を聞いて最初、自分が思っていた災害への
考えがガラッと変わりました。それは、僕が生きている中で
福岡県内では災害が少ないと思っていたからです。で
すが、実際は、熊本県での地震や、近くに断層があ
り、いつ、福岡県で災害が起こるか分からないので、
災害が起きたときの対策を考えておきたいです。

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 17番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

自分の家族が1番心配なはずなのに、みんなに新聞を届けるために、写真をとりに取材し、自分も大変で苦しいはずなのに、すごいと思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

写真で見てもすごいのに、実際にそこにいた人たちは、もっと怖くて、恐ろしかったんだろうなと思いました。駅の写真では、駅ごと倒れていてすごかったです。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

この災害から、いつ災害が来てもいいように備えておかないといけないもの、家族と離れたときにどこに集まるのかを、ちゃんと決めておくことが大事だと分かりました。カメラマンは、助けるより先に、写真を取っていたと聞いて、まずは人々に情報を伝えるために、どんな状況でも写真を取っていたんだなと思いました。

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

年 2 組 20 番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

シャッターを切るの姿にわかった。気持ちがつたわって
きた。神戸の人のために、いろいろな気持ちを
おたえ。がんばっていた記者や両足運員に力があつた。
そして、心がいたんだ。気持ちをまっすぐわかりました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

映画で見た。高層ビルがぶれているのを見て、
映画よりもリアルに感じました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

映画や写真ではわからなかったことが、
わかったのよかったです。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 22番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

新聞を神戸の人たちに届けるために、京都新聞や市民の
人々、いろいろな人の手をかりて、新聞の枚数が限られている
か自分達が伝えなければいけないことを伝えようと必死に取材しているの
とてもすごいと思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

大きな駅や建物がぐちゃぐちゃ落ちていて、とても大きな地
震だったということを改めて実感しました。学校のすぐそばで火災が
起っていたり、生死があやうい状況だったんだなと思いました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

「神戸新聞の7日間」や写真を見てとても大きな災害
だったということは理解できていたけど、実際に被災
された方のお話を聞いて、その時の様子や状況を
より詳しく知ることができました。一つ一つの災害から
学んで、被害を最小限に抑えることが大切なん
だなと思いました。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 23番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

話を聞いて、自分が思っていた以上に、ひがいが
すごかったんだなと思いました。
テレビや新聞にはのっていない、ところなのど
場所はもっとひがいがすごかったりしたんだら
うなと思いました。このまじょうな話を聞いて、せたい
いにわすれないで、次の世代に伝えていこうと思いま

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 4番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

地震などの自然災害がとてもおそろしいことというのがあつため
で分かつた。今までは地震についてよく知らなことがあつたけどドラマを視
聴して地震についてよく知つておくことの大切さが分かつた。自然災害について、こ

まうみをしていこうと思いました。
②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

学校の体育館に人がたくさんいて、田舎の建物がある人とおれでいるような写真を
見て、地震の揺れがどうもできないほど大きかつたということも分かつた。この写真を見て
この出来事が忘れられてまた同じようなことがあつたらと考えてみて歴史を伝えていくことの大切さが分かつた。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

私は今まで自分の地域でそれほど大きな災害があつたことが少なかつたから、災害が
くるかもしれないと考えたり、災害が来たらどう対策をすればいいのかなどをあまり
考えたことがありませんでした。でも三好さんが津波や台風は予知できるけど、地
震はいつくるか分からない。だからいつでも対応できるようにしておくことが
大切だと言っていました。それをきいて私は日ごろから、もしものことを考え、災害が
起きたときにもすぐに対応できるようにしておこうと思いました。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 25番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

神戸新聞の方たちは、自分が生きることに精いっぱいなのに被災者や、たくさんの人に情報を伝えるために写真を撮り、新聞を作っていてすごいなと思いました。このドラマを見て、人の優しさを感じ、皆で協力すればいっかはおくれなんだということも感じました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

いろんな建物や、私たちが普段行っているショッピングセンター 駅などが全てこわれてぼろぼろになっている写真を見て、こんなにすごい大震災が来たのだと伝わってきて、とても大変だったんだということがあらためて分かりました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

三女子さんの講話を聞いて、あらためて地震の怖さを感じました。地震などが起きてもこわれないと言われていた建物が、淡路大震災によりこわれてしまったと聞いてとてもおどろきました。もし自分がこの大震災の場所にいたら何もできなくなると思いました。地震は自然災害だからいつ起こるか分からないので、今起きてもいいように防災グッズ、ひなんの場所を調べておこうと思いました。今、南海トラフがこれから30年の間に起きると予測されているので、早くと備え身の安全を守りたいと思います。

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 26番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

新聞に興味とかなくて、どうでもいいかなって思っていた
けど記者の人たちは、大きな地震が起きてもあきらめずに
読む人のために必死になって記事をつくり、とてもしつ

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

高速道路がたおれていたり、食料をもちめて、
スーパーに人が集まってきたりして、当時のひま
な女が今とくらべて、現実じゃたいへんたいへんだった。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

実際に聞いてみると、想像とは違ふひまなさんさ。映像とはちがう。地震のすごさを知りました。自分の家が振るや大切なものを犠牲にしてまでも、新聞を讀んでくれる人のためにと一往けん命に新聞をつくり、すごいなと思いました。自分も今回学んだことを活かしてもし地震が来たときに備えて準備しようと思いました。

ことをしていたことに気づきました。

『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年2組 27番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

新聞記者もつらいはずなのに、田町の人たちに
ぼうきょうを伝えるために新聞を作っている、すごいなと
思いました。

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

編集局にあった掛け時計を見て、床にたたき
つけられても金針は進もうとしていておどろきました

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

災害は繰り返す「備えたゴールはない」と
いう新聞があり、三好さんも言っていたとおり、
災害に備え、今からたいむをたてていこうと思っ
ました。

「『阪神・淡路大震災』に学ぶ」ワークシート

7年 2組 28番 (氏名)

①ドラマ「神戸新聞の7日間」を視聴した感想をまとめましょう

家がつぶれたり、人が建物の下じきになっていたり、何日も見つかからないまま死んでしまっている人がいて、とてもかわいそうだと思います。私物がみつからない人とお母さんの骨を必死に探している人が番心に残りほ

②写真展「阪神・淡路大震災」を観覧した感想をまとめましょう

駅がこわれてしまって、復旧するのに160日かかったということが分かりました。けむりがたくさんでいるところがあったり、土砂くずれがあったということが分かりました。映画館が壊れていて、すごく地震が大きかったことが伝わりました。

③講話「災害の時代～新聞記者からのメッセージ」を聞いた感想をまとめましょう

たくさんの建物が壊れて、時計が止まっていたので、それだけ強い地震だったのかが伝わりました。神戸ルミナリエを見て涙を流す人がたくさんいたのを見て、みんながどんな気持ちで、そしてきたのかなどが伝わってきました。いろいろな所で火災が発生し、水がでなくなって、家や建物が次々にもえていったのを知りました。いつ災害が起きてもいかに備えておこうと思えました。